



学校教育理念 ☆きづき ☆ねばり ☆思いやり

めざす子どもの姿 ～知・徳・体のバランスのとれた子ども～

【知】

自ら気づき主体的に考え
て取り組む子ども

【体】

たくましい心と体で、ねば
り強く取り組む子ども

【徳】

柔らかな心で「人・物・こ
と」を思いやる子ども

本年度の重点目標

子どもとともにつくる授業
(きづき)

健やかな体と心を育む
(ねばり)

安心して生活ができるクラスづくり (思いやり)

重点目標達成に向けた取組みの具体

子どもとともにつくる授業

- 「思考・判断・表現力の育成」の充実を図る授業
- 日常授業での「表現」「対話」「ふり返り」の定着
- 友の考えを共有し、自分の考えを深めていく「グループでの学び合い」の場の設定
- 対人関係に比重を置いた少人数のグループ編成
- ICT機器の積極的な活用

健やかな体と心を育む

- メリハリをつけて継続して取り組む体力向上
- 1学期…体幹トレーニング 2学期…マラソン
- 3学期…なわとび
- 毎日継続して取り組む「上小サーキット」
- 探究的・協働的に学んでいく「ふるさと上山田」学習
- 友だちとつながるあいさつ運動 (児童会)
- 「筆塚集会」の実施

安心して生活ができるクラスづくり

○「いごち」と「やる気」を意識して、具体的に働きかけていくクラスづくり

【めざすクラス像】

- ☆友だちのよさを認め合えるクラス
- ☆自分の力をのびのびと発揮できるクラス
- ☆困っているときにみんなで支え合えるクラス
- ☆みんなで心をひとつにして取り組めるクラス

【具体的な取組み例】

- Q-Uを活用して学級の実態把握
- 「個別の指導計画」を基にしたチーム支援
- いじめ早期発見のための定期的な実態調査
- 安心して学習に取り組める環境づくり

地域・家庭との連携

～全教職員で対応する「TEAM 上山田小」～

○上小応援団(コミュニティスクール)の充実

- ・ニーズに応じた学校支援ボランティアとの連携
- ・「上山田の子どもを守る会」との連携、情報交換
- ・地域に学ぶ中核活動、クラブ活動、交流活動

○あいさつ運動 ○地域公開授業参観日 ○地域行事への参加・協力 ○情報発信